

オーバルネクストETF情報

2012年11月19日号



TEL 03(5641)5777

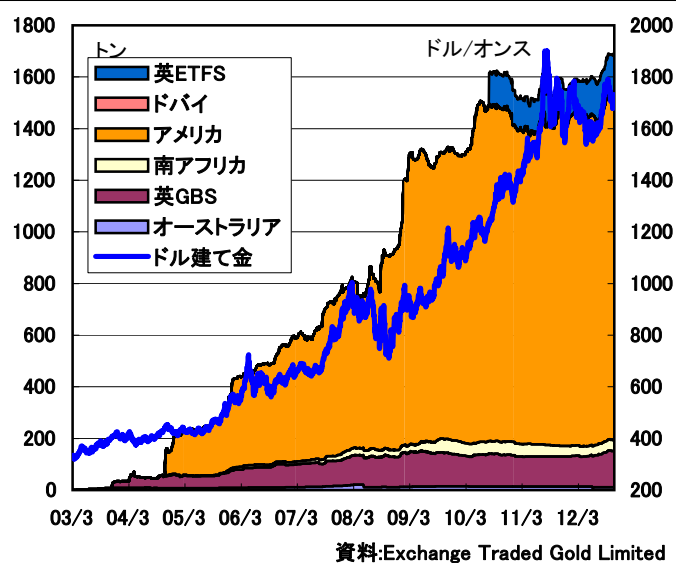
(株) オーバルネクスト
〒103-0026 東京都中央区日本橋兜町 7-2

弊社ホームページで本レポートを無料公開中
<http://www.ovalnext.co.jp/>

 **Oval Next Corp.**

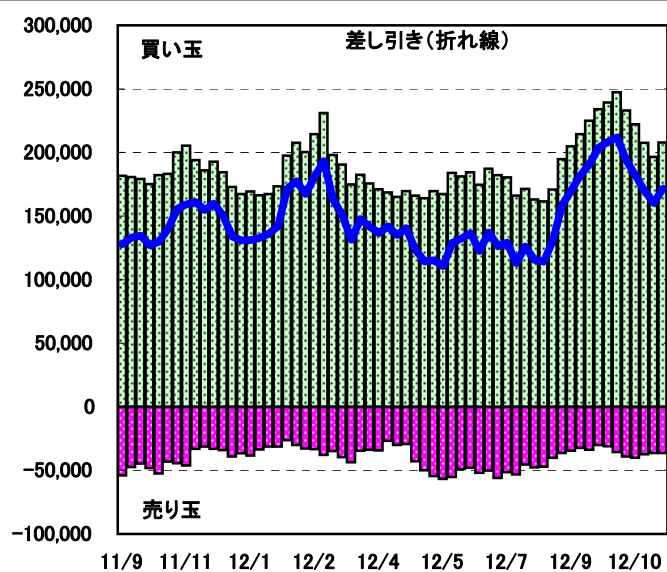
ETF残高は増加、先物買いは拡大

●金ETFの現物保有高



●大口投機家の取組=CFTC・NY金

単位:枚



■金は米「財政の崖」問題が焦点

米商品先物取引委員会(CFTC)の建玉明細報告によると、11月13日時点のニューヨーク金の大口投機家の買い越しは17万1,594枚となり、前週16万0,173枚から拡大した。今回は新規買いが1万1,343枚、手じまい売りが78枚入り、買い越しを1万1,421枚拡大した。16日のニューヨークの金ETF(上場投信)の現物保有高は前週末比3.92トン増の1342.63トンとなった。米国の「財政の崖」問題に対する懸念に加え、イスラエルのガザ空爆などで中東情勢の緊張が意識され、資金の逃避先(セーフヘイブン)として買われた。

ドル建て現物相場は2011年9月5日、史上最高値1920.25ドルを付けた。米国の追加金融緩和に対する期待感などが支援要因になった。その後は欧州の債務問題を背景としたリスク回避の動きを受けて調整局面を迎え、年末にかけて、7月6日以来の安値1522.90ドルを付けた。年明けは欧州に対する懸念が一服したことや、米FOMC声明で、超低金利政策の長期化見通しが示されると、1800ドル付近まで上昇した。5月に入ると、ギリシャの組閣失敗などで先行き懸念が強まって急落し、2011年12月29日以来の安値1527.15ドルを付けた。その後は欧米の追加措置に対する期待感などを受けて反発し、米国のQE3が決定されたことを受けて2011年11月9日以来の高値1795.65ドルを付けた。買い一巡後はスペインの支援要請の遅れなどを背景にリスク回避の動きとなった。

前週は、リスク回避の動きが圧迫要因になったが、逃避買いが入ったことに加え、米「財政の崖」問題回避に向けた協議に対する期待が出たことを受け、週末にかけて反発した。ユーロ圏ではギリシャが国債償還資金を調達できたことから、先行き懸念が後退した。一方、東京市場では、野田首相が解散を表明したことをきっかけに円安に振れ、支援要因になった。今週は日銀金融政策決定会合などがある。

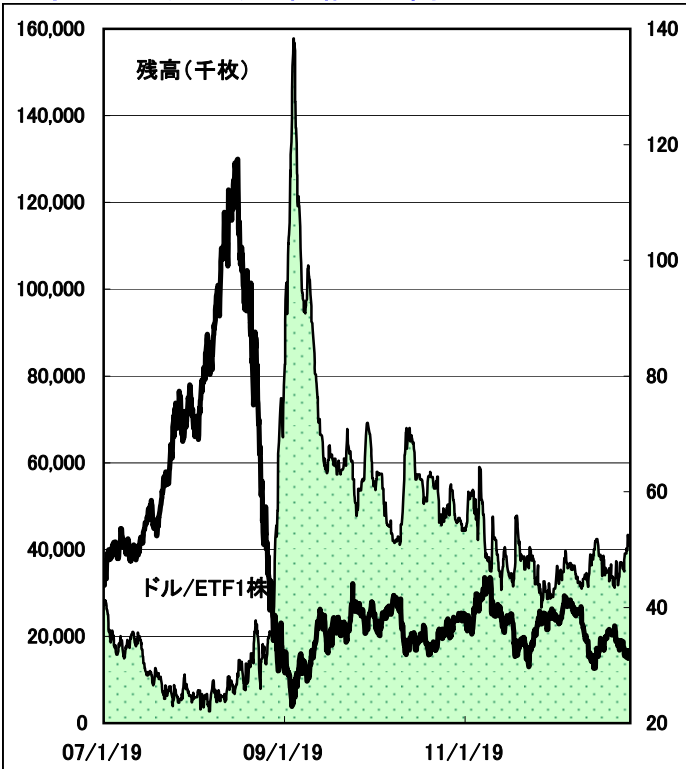
(オーバルネクスト 東海林勇行/11月19日記)

<免責事項>

オーバルネクストは情報の提供のみを目的としています。投資に関する最終決定はご自身の判断で行いますようお願いいたします。また掲載している情報の正確性については万全を期してはおりますが、人為的、機械的その他何らかの理由により誤りがある可能性があり、当社は利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。また、当社が提供するすべての情報について、当社の許可なく転用・販売することを固く禁じます。

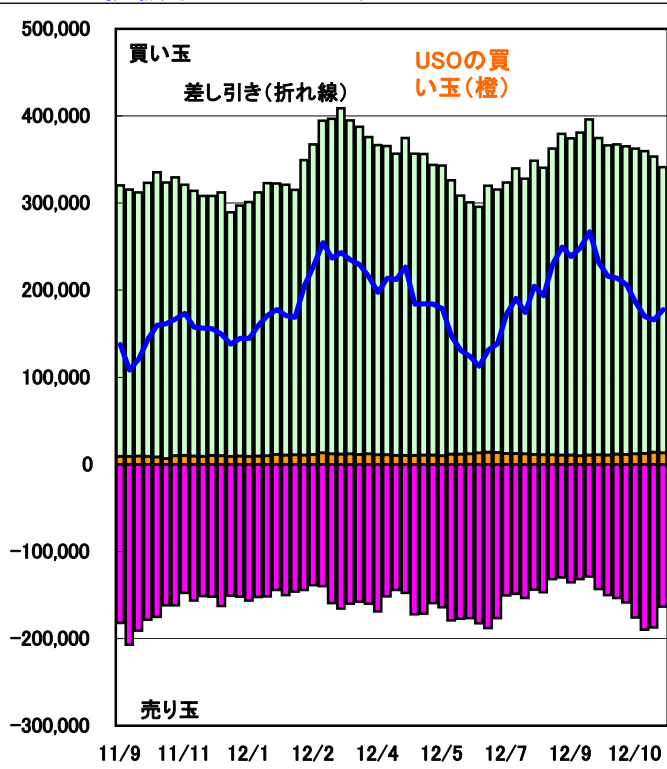
ETF残高は増加、NY先物買いは拡大

●原油ETF(USO)の価格と残高



●大口投機家とUSOの取組

単位:枚



■最近の動向と材料

ニューヨーク証券取引所(NYSE)で取引されている原油ETF(コード:USO)の残高は11月16日時点で4,130万株となり、前週末比10万株増加した。ニューヨーク原油は、リスク回避の動きが圧迫要因になったが、イスラエルのガザ空爆で中東情勢の緊張が意識されたことが下支えとなり、もみ合いとなった。USOが先物市場につないでいる原油の買い玉は16日時点でニューヨーク・マーカンタイル取引所(NYMEX)で1万3,145枚(同35枚増)、インターコンチネンタル取引所(ICE)で2,000枚(同変わらず)となった。

米商品先物取引委員会(CFTC)建玉明細報告によると、11月13日時点のニューヨーク・マーカンタイル取引所(NYMEX)の原油の大口投機家の買い玉は34万1,346枚(前週35万3,453枚)、売り玉は16万3,579枚(同18万7,609枚)で17万7,767枚買い越しとなり、前週の16万5,844枚買い越しから1万1,923枚買い越し幅を拡大した。USOの買い玉は大口投機家の3.8%(同3.9%)を占めている。インターコンチネンタル取引所(ICE)のWTI原油の大口投機家の取組は、買い玉が7万4,224枚(同7万6,279枚)、売り玉は5万8,795枚(同5万3,081枚)で1万5,429枚買い越し(同2万3,198枚買い越し)に縮小した。USOの買い玉は大口投機家の2.7%(同2.6%)を占めている。

【原油ETF残高と先物ポジション】

	United States Oil Fund, LP			先物ポジション			
	終値	出来高	残高	NYMEX	Financial Future	ICE	限月
12/11/12	31.59	4,674,701	41,200	13,110		2,000	1/13
12/11/13	31.41	6,013,139	41,200	13,110		2,000	1/13
12/11/14	31.77	11,896,732	41,200	13,110		2,000	1/13
12/11/15	31.49	11,614,529	40,700	12,925		2,000	1/13
12/11/16	31.93	10,302,187	41,300	13,145		2,000	1/13

単位:残高は千株

資料:NYSE、USO

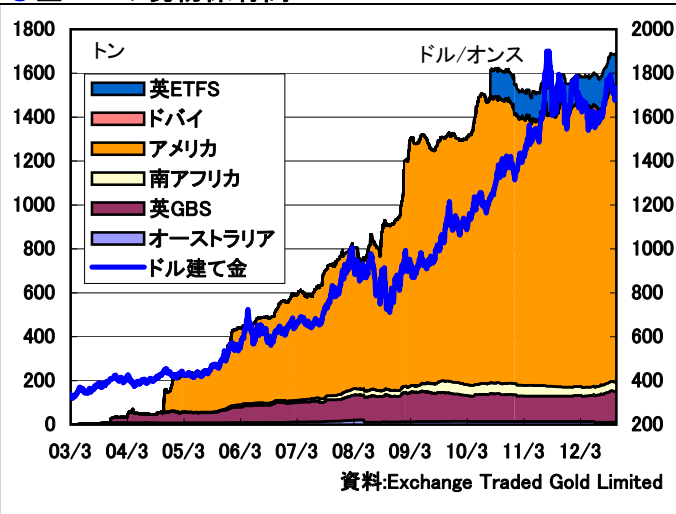
(オーバルネクスト 東海林勇行/11月19日記)

<免責事項>

オーバルネクストは情報の提供のみを目的としています。投資に関する最終決定はご自身の判断で行いますようお願いいたします。また掲載している情報の正確性については万全を期してはおりますが、人為的、機械的その他何らかの理由により誤りがある可能性があり、当社は利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。また、当社が提供するすべての情報について、当社の許可なく転用・販売することを固く禁じます。

金ETFの現物保有高は減少

●金ETFの現物保有高



●銀ETF(SLV)の現物保有量



■最近の動向と材料

世界12カ国に上場している金ETF(上場投資信託)の現物保有高は、11月14日時点で1687.48トンとなり、前週末比1.49トン増加した。英ETFSで1.08トン増加したが、米国で2.41トン、英GBSで0.16トン減少した。米国の「財政の崖」問題に対する懸念を受けて株価が急落し、リスク回避の動きが出たことが売り要因となった。

ニューヨーク証券取引所(NYSE)の銀ETF(コード:SLV)の現物保有量は前週末比45.17トン減の1万0030.35トンとなった。14日のETFセキュリティーズの銀ETFの現物保有量はロンドン(コード:PHAG)は同4.97トン増の878.71トン、ニューヨーク(コード:SIVR)は同変わらずの575.93トンとなった。

【金ETF現物保有量詳細】

	豪州	英GBS	英ETFS	南ア	米国	ドバイ	合計	金現物相場
12/11/08	11.16	140.27	156.27	42.45	1339.62	0.00	1689.77	1,731.00
12/11/09	11.16	140.32	156.33	42.45	1338.71	0.00	1688.97	1,731.00
12/11/12	11.16	140.16	156.78	42.45	1338.71	0.00	1689.26	1,728.20
12/11/13	11.16	140.16	156.72	42.45	1338.71	0.00	1689.20	1,724.40
12/11/14	11.16	140.16	157.41	42.45	1336.30	0.00	1687.48	1,725.80

単位:トン、現物相場はドル/オンス

注:他の金ETFはIshare TRUST GOLD(14日現物保有は212.01トン)、米ETFセキュリティーズ(14日34.71トン)、チューリッヒ・カントナル・バンク(31日230.63トン)など。

資料: Exchange Traded Gold Limited

【銀ETF(NYSE:コードSLV)】

	銀ETF価格	出来高	現物保有量
12/11/08	31.38	9,958,926	9,982.2
12/11/09	31.54	12,306,911	10,075.5
12/11/12	31.37	7,461,053	10,075.5
12/11/13	31.40	9,256,870	10,055.9
12/11/14	31.64	13,979,233	10,030.4

単位: 価格はドル/ETF、現物保有量はトン

資料: NYSE, iShares

注:他の銀ETFはETFセキュリティーズ(ロンドン 14日878.71トン、NY 14日575.93トン)、チューリッヒ・カントナル・バンク(31日2,717.70トン)。

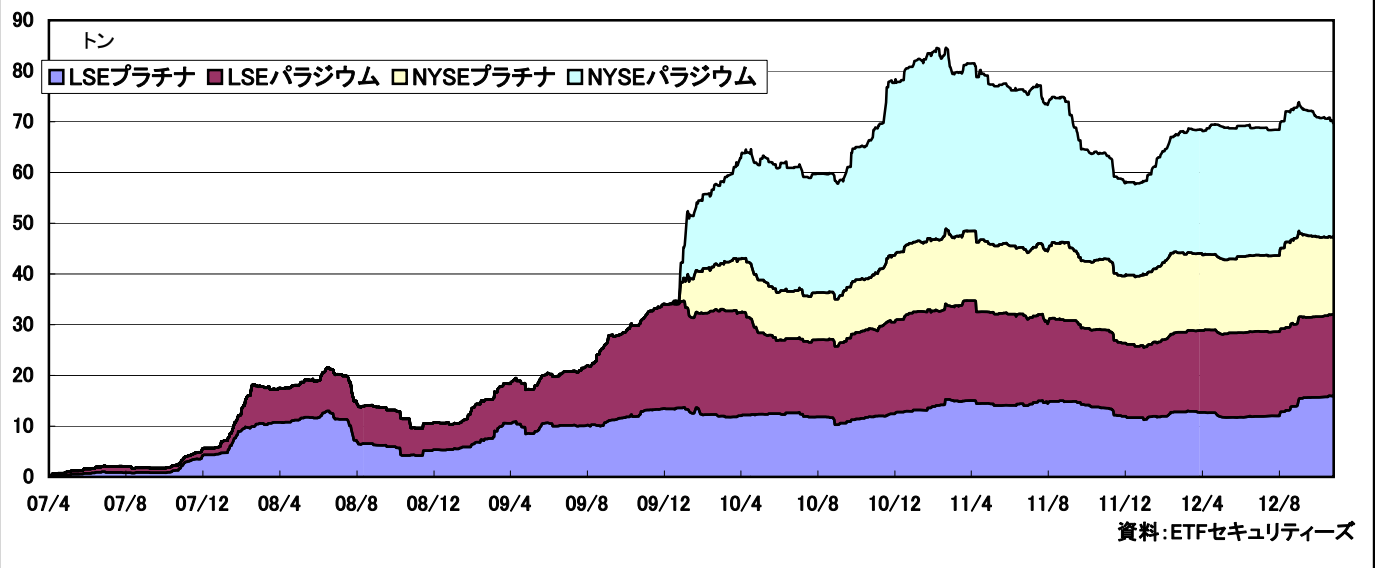
(オーバルネクスト 東海林勇行/11月15日記)

<免責事項>

オーバルネクストは情報の提供のみを目的としています。投資に関する最終決定はご自身の判断で行いますようお願いいたします。また掲載している情報の正確性については万全を期してはおりますが、人為的、機械的その他何らかの理由により誤りがある可能性があり、当社は利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。また、当社が提供するすべての情報について、当社の許可なく転用・販売することを固く禁じます。

パラジウムETF残高はロンドン増・NY減

●PGMのETF現物保有高



■最近の動向と材料

ロンドン証券取引所(LSE)に上場しているプラチナ・パラジウムのETFの現物保有量(メタルセキュリティーズ分)は14日時点でプラチナが15.96トン、パラジウムが16.05トンとなり、前週末比でプラチナが変わらず、パラジウムは0.09トン増加した。一方、ニューヨーク証券取引所(NYSE)のプラチナ・パラジウムETFの現物保有高は14日時点でそれぞれ15.29トン、22.32トンとなり、前週末比でプラチナは変わらず、パラジウムは0.62トン減少した。

英ジョンソン・マッセイ(JM)中間報告で、プラチナ・パラジウムともに供給不足に転じる見通しとなった。ただ米国の「財政の崖」問題に対する懸念が上値を抑える要因であり、ニューヨークのパラジウムETFが売られた。

【ETFセキュリティーズ】

	ロンドン証券取引所(LSE)				NY証券取引所(NYSE)	
	プラチナ	パラジウム	銀	金	プラチナ	パラジウム
12/11/08	15.99	15.98	874.41	166.67	15.44	23.39
12/11/09	15.96	15.96	873.73	166.68	15.29	22.94
12/11/12	15.96	16.05	875.59	166.68	15.29	22.94
12/11/13	15.96	16.05	876.20	167.08	15.29	22.48
12/11/14	15.96	16.05	878.71	167.78	15.29	22.32

単位:トン

注:プラチナ・パラジウムETFは他にスイスのチューリッヒ・カントナル・バンクが販売。31日はそれぞれ11.00トン、11.06トン。

資料:ETFセキュリティーズ

(オーバルネクスト 東海林勇行/11月15日記)

<免責事項>

オーバルネクストは情報の提供のみを目的としています。投資に関する最終決定はご自身の判断で行いますようお願いいたします。また掲載している情報の正確性については万全を期してはおりますが、人為的、機械的その他何らかの理由により誤りがある可能性があり、当社は利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。また、当社が提供するすべての情報について、当社の許可なく転用・販売することを固く禁じます。